

## 会議要録

名 称	第1回 西予市中学校再編検討委員会
	教育委員会教育部教育総務課学校再編係
事務局	電 話 0894-62-6430 F A X 0894-62-6564
開催日時	令和7年11月4日(火) 19:00~21:07
開催場所	西予市役所5階 大会議室
委員	22名(欠席3名)
出席者 その他	教育長
事務局	教育部長 教育総務課6名 学校教育課3名 まなび推進課3名
議事内容(要旨)	
事務局 委員 A 事務局 委員	<p>進行：教育総務課長</p> <p>1 開会</p> <p>2 教育長あいさつ</p> <p>3 委嘱状交付 代表受領：大谷一平委員</p> <p>自己紹介 出席全委員及び事務局自己紹介</p> <p>4 委員長及び副委員長の選出について 選出方法について意見を求める。 井上昌善（愛媛大学准教授）委員を委員長に、小川英志（宇和中学校校長）委員を副委員長に推薦する。 推薦理由を述べる。 その他、推薦、立候補を募る。 推薦、立候補がないため、被推薦者を復唱し委員に諮る。 (挙手)</p>

	<p>委員長、副委員長とともに挙手多数で承認される。</p> <p>(5分間、打合せのため休憩)</p>
委員長 副委員長	<p>委員長あいさつ 副委員長あいさつ</p>
	<p><b>5 諮問</b> 教育長から委員長へ諮問</p>
	<p><b>6 議事</b> 西予市中学校再編検討委員会設置要綱（以下、要綱）第6条第1項により、進行（議長）は委員長。</p>
委員長	<p>委員22人が出席であり、過半数以上の出席があることから、要綱第6条第2項により会議が成立することを報告する。</p>
委員長	<p><b>(1) 西予市中学校再編検討委員会について</b> 西予市中学校再編検討委員会（以下、検討委員会）について説明を事務局に求める。</p>
事務局	<p>検討委員会の運営方法（要綱・所掌事務・委嘱期間・会議の進め方・承認方法・会議結果公表・会議の公開）について説明する。</p>
委員長	<p>可否については、挙手制にて決定させていただく。 傍聴について委員に可否を問う。</p>
委員A	<p>傍聴の可否について決めかねている。可否を決定されている委員の意見を聞き、可否を決めたい。</p>
委員長 委員B	<p>可否を決定している方のご意見を伺いたい。 公募で委員となったからには、責任をもって発言しないといけないと考えている。この場に来られない方のことを考え、一人一人の意見を大切にするという観点から、公開してもよいと考える。</p>
委員長	<p>事務局にもう一度傍聴の可否について提案した理由を求める。</p>
事務局	<p>傍聴者が、あの委員がこういった発言をしたからこうなったといったように誤解を招くようなことが広まってしまわないという懸念があり、委員の皆様のためにも傍聴不可の方が良いと考え提案させていただいた。</p>

委員長	本委員会の議論を市民の方々に公開するという意味で傍聴を推進する意見や、自由な議論の場を制限してしまうと懸念もある。 委員に意見を問う。
委員 C	P T A の立場でお願いされ、この場にいる。小学校の代表になっているが、小学校全員の保護者から意見を聞いたわけではなく、個人の意見になると考える。 発言したことで責められることは嫌である。狭い地域であるため「こんなことを言った」などとなりかねないと考える。 傍聴していただいて良いとも考えるが、個人的には正直分からぬ。
委員長	事務局の配慮には感謝する。傍聴はなくても良いと考える。 どこまで会議を公開していくかが争点だと考える。 また、傍聴者に見られているから不安であるなどのこともある。 会議は進めていかないといけない。発言がなければ、多数決で決めたい。 発言をぜひお願いしたい。
委員 D	保護者代表で来ている。保護者に見てもらって、保護者から意見があれば、それを聞いて発言したいと考える。公開してほしい。
委員 E 事務局	ホームページや広報せいよでの掲載の頻度は。 会議録については、その都度、掲載。次回検討委員会までにホームページに掲載する。
委員 F	広報せいよについては、毎回ではない。 一般公募で応募したが、一般公募があったことすら知らない保護者もいた。保護者もどういった風に決まっているか気になる。 傍聴に来たいけど、子どもがいるから来られない。 小学校 1 年生くらいの保護者と話したときに、自分たちの子どもが中学校に入学する際に再編するという話になっているというのは聞いた。 シャットアウトするよりは、CATV さんや傍聴者、どんな保護者の方でも見られるように。決まってからこうなったと言われるよりは、保護者の方が分かるように、自分たちの意見を言いやすいように、傍聴者や CATV さんを入れても良いと考える。
委員長	繰り返しになるが、ある程度公開されない状況の方が、自由に意見が言えるという状況も実際あるし、検討委員会に集われている方は、全ての市民の意見を、あるいは保護者の意見を聞

	<p>いているわけではない。そういう点では、ぜひ傍聴していただいて、聞いていただくという考え方もある。</p> <p>仮に傍聴するとなると、大人数は広さ的に無理だと考える。何人入れるのか、100人200人来ても、それはあくまでも傍聴ですよね。意見を言うことはできず、どういったやりとりがされているか聞くだけ。</p> <p>会議録は全部出る。意見交換した時に、傍聴者は意見を言えない。委員の皆さんのが、その会ごとに反映されて、こういう話合いになりましたと言うことが会議録に出るのであれば、人数の制限を学校の規模によって制限するなど、現実的なことも考えなければならない。</p>
委員長	<p>そういういたところを対応しないと、傍聴は無理だと考える。</p> <p>公開するとなったら、そのあたりは事務局と相談という形になるのか。</p>
事務局	<p>現在、検討委員会の会場としては、市役所5階大会議室、宇和地域づくり活動センター4階ホールを想定している。</p> <p>傍聴者の人数は、会議室の規模にもよると考える。5階大会議室においても、10名程度の傍聴が限界だと考えている。公開可とした場合においても、会議の内容によっては、秘密会にもできうる。そのあたりも考慮し、お諮りいただきたい。</p>
委員 F	<p>子育てしている保護者はこの時間には来られないで、CATVさんがあるとよいと考える。子どもが寝た時や、時間がある時に見る。それが大事だと考える。</p>
委員 G	<p>原則的に反対。我々は、会議の専門家ではない。傍聴者がいるとなると、目に見えない圧を感じると考える。</p> <p>委員の委嘱を受けたからには、各委員が責任を持たなければならない。</p> <p>とても気持ちはわかるが、ライブ報道、市議会ならわかる。人数制限があろうとも、目に見えない圧力がかかるのではないかと思う。基本的には反対である。</p>
委員長	<p>多数決にて傍聴の可否を判断する。</p> <p>(傍聴に賛成5、反対17にて傍聴は否とする)</p>
事務局	<p>本日、CATVさん、傍聴に入られておりますが、ライブ配信をされているわけではなく、報道機関として入られている。</p> <p>愛媛新聞社さんも、報道機関として入られている。</p>
委員長	<p>このような形で委員と一つ一つ丁寧に確認しながら進めいくということは、時間はかかるが大切なことだと考える。意見等を寄せていただきたい。</p>

委員G	<p>反対の意見につけ加えさせていただきたい。情報を素早く入れることは大切なことであると考える。このスケジュールも皆さんでよく考えていただきて、あまりだらだらやるもの問題があると思う。会議が終わった暁には、目に見える形で、素早い情報公開をお願いしたい。</p> <p>結論に至るまでの期間、余裕をもっていったほうが良いと感じる。</p>
委員長	<p>検討委員会の議事やその公開に関しては、事務局が責任をもってスピーディーにしていただけるものと考える。</p>
(2) 検討委員会の進め方について	
委員長	検討委員会の進め方について説明を事務局に求める。
事務局	検討委員会の進め方（委員会の主旨及び検討プロセスの確認、中学校の現状について、中学校再編の必要性、中学校再編の検討）について説明する。
委員長	<p>委員に質疑・意見を求める。 (質疑・意見なし)</p>
(3) 西予市立中学校の現状について	
委員長	西予市立中学校の現状について説明を事務局に求める。
事務局	西予市立中学校の現状（生徒数の推移について、中学校施設について）について説明する。
委員長	<p>委員に質疑・意見を求める。 (質疑・意見なし)</p>
(4) 再編検討委員会開催のスケジュールについて	
委員長	再編検討委員会開催のスケジュールについて説明を事務局を求める。
事務局	再編検討委員会開催のスケジュールについて説明する。
委員長	委員に質疑・意見を求める。
事務局	<p>順当に行けば、令和8年7月までという予定で良いか。 そのように予定は立てているが、予定より伸びることも考えられる。委員におかれましては、1年間ということでご認識をいただきたい。</p>
(5) その他について	
委員長	その他について説明を事務局に求める。
事務局	その他（次回開催予定、アンケートについて、オブザーバーについて）について説明する。

委員長 委員 F	委員に次回開催予定（開始時間）について、意見を求める。 家事をしてから会議に臨むため 19 時くらいが良い。日中といふと、仕事をされている方もいらっしゃるため、仕事終了後、少し休んで、検討委員会に来ることができる 19 時が良いのでは。
委員 C 委員 H	同じである 19 時が良い。 仕事が終わって検討委員会に来るぐらいなので 19 時が良い。
委員長 委員 委員長	異論がなければ、19 時開始で良いか。 (異論なし) 12 月 17 日（水）19 時開始に決定する。
委員長	アンケートについて再度説明する。 アンケートの確認時間をとる。質問内容や実施方法も含め意見を。今回最終決定なのか。
事務局	最終決定ではない。事務局としては、早い段階でアンケートを実施したいと考え提示した。
委員 C	例えば圧倒的に再編に反対といったような、偏ったアンケート結果になった場合、このアンケート結果はどれくらい尊重していただけけるのか。
事務局	再編計画の素案は、多くの同級生と同じ学校で学校生活を送った方が良いため学校を再編するといった計画になっている。 アンケート結果も参考にしながら、検討委員会の皆様で意見をだしていただきて、どうするのかを決定いただきたい。
委員 D	三瓶については、最近同じような内容のアンケートがあつて、三瓶に中学校を残していくといったアンケート結果となつた。
事務局	同じようなアンケートを実施するのか。 今回のアンケートについては、再編ということで実施したいと考えている。 以前三瓶地区の保護者の皆様に行っていただいたアンケートは、校舎の劣化状況に関して、学校生活をどうするのかという内容でしたので、この再編のアンケートについては、三瓶地区的皆様にも行っていただきたいと考えている。
委員 D	反発ができると思う。同じことをまたやるのかと言ったような。
委員 F 委員 I	アンケートは三瓶だけなのか。 三瓶中学校の話は、ご存じない方が多い。委員に経緯などを説明いただいた方が良いと感じる。

事務局	<p>三瓶中学校校舎は、昭和 52 年に建設されている。令和 6 年度に 12 条点検を行った。検査の結果、爆裂やひび割れが多数見られたことから、今年度、より具体的にということで赤外線調査を夏休み期間を利用して行った。</p> <p>10 月に赤外線調査の結果が出て、その結果をもとに安全対策工事を行っているところ。</p> <p>工事については、2 月末、今年度中の完成を目標に進めているところ。</p> <p>三瓶中学校の先生方、子ども達、保護者の皆様には大変ご心配ご迷惑をおかけしますが、はつり工事などの音の出る工事については、土日に行うなど、教育環境に影響のないような形で進めていく。</p>
委員 D	<p>それ以外にもあった。</p> <p>工事ではなく、小学校と一緒になるなど、その話を具体的に。</p>
事務局	<p>アンケートについては、当初、三瓶中学校が 12 条点検において、危険であるという結果を受け、同三瓶町内にある、三瓶小学校に移転する、もしくは、宇和中学校に先行して編入する、統合するといったような、当初 2 択でアンケートを実施する予定だった。</p> <p>その中で、保護者、学校、地域から三瓶中学校を使いながらという意見も多数あったため、改めてアンケートを、安全対策を講じたうえで三瓶中学校を使用する、三瓶小学校へ移転する、</p> <p>宇和中学校へ先行統合するという 3 択でアンケートをとらせていただいた。</p> <p>その結果、約 8 割の方が地元に、義務教育の間は、三瓶町内で過ごさせたいといったようなご意見。</p> <p>先般、保護者説明会を開催。教育委員会としては、現在の三瓶中学校を安全対策を講じたうえで使用する方向で決定している旨、説明。</p>
委員 D	<p>その資料を委員の皆様に見せるることは可能か。先生方の意見、保護者の意見を次回にでも見せていただくことは可能か。</p>
事務局	<p>次回検討委員会の冒頭に三瓶中学校のことを説明させていただき、再編の検討に移りたいと考える。</p>
委員 J	<p>アンケート結果について、例えば、自分の地区の保護者の意見をまとめているものを見せていただくことは可能か。結果が</p>

	<p>反対であれば、保護者代表として来ているので、反対する者として、この場に立たないといけない。</p> <p>アンケート結果については、お示しできる。地区別の設問により、そういう形で分析もできる。分析した結果は、委員にお示しできる。</p>
委員 F	学校ごとにできるか。
事務局	設問で振り分けることができる。
委員 E	<p>自身が聞いた三瓶の話は、再編計画ができるまでは、現三瓶中学校を使いながら、統合するかどうかについては、その時に考える。小学校に行くか、宇和中に行くかではなくて、計画ができるまでは、三瓶中を使いながら。そして、これからずっと三瓶中ではないと聞いていた。認識が違っていた。教えていただきたい。</p> <p>そして、今回、赤外線調査をされて、工事をするということだが、耐震の <math>I_s</math> 値の 0.6 を超えるようになるとか、耐力度の 4,500 点より多くなるとか、建物自体が、今回の工事でクリアになるのか教えてほしい。</p> <p>三瓶中学校の経緯については、次の検討委員会できちんと説明する。</p>
事務局	<p>そこで、質問があればお願いしたい。</p> <p>校舎の関係は、宇和中ということで良いか。</p>
委員 E	<p>三瓶中。赤外線調査をして、2 月まで安全対策工事をすると言われている。それによって、基準はクリアするのか。単純に応急的な工事なのか。</p>
事務局	<p>三瓶中学校校舎の耐震工事は完了済み。建物自体の老朽化対策は耐震工事ではない。宇和中学校もそうだが建築からかなりの年数がたっており、老朽化がすすんでいる。</p> <p>今回三瓶中学校は危険個所の安全対策工事を実施するが、それ以上の防護ネットや 2 m の柵を設置し二重三重の対策を行うようにしている。</p> <p>今後の状況について、三瓶中学校の校舎の状況に関するアンケートをとらせていただいた。</p> <p>校舎の安全対策工事を実施し学校生活を送るといった結論はでたが、言われる通り、今後再編が進んでいく、生徒の数が減っていくときに、将来を見据えた、学校生活をどうするのかということを、本日をスタートとして、考えていただきたい。</p> <p>同じようなアンケートということで、お叱りを受けるかもしれないが、10 年後を見据えた将来の推計をお示ししたが、その</p>

	<p>際にどのような学校にしていきたいかのお知恵をお借りしたい。</p> <p>このアンケートで結論をとるものではない。議論いただく参考の一助になればと。</p> <p>地域住民、未就学児を含めた保護者もこのアンケートで終わりにしようとしているわけではない。</p> <p>検討委員会からの答申が出れば、計画案を作成し、計画案をもって、地域を回り、最終的に再編をするのか、地域に残すのかといったようなご意見を伺いたい。</p> <p>事務局としては、中学校の生徒にも将来の中学校の在り方について、考えていただける場を作りたいと考えている。</p> <p>様々な意見を拾い上げて、委員の皆様に参考として提示し、答申を作っていただきたいと考えている。</p> <p>そういった意味でのアンケートと考えていただきたい。</p> <p>アンケートの取り方は難しい。先ほど言わされたように、反対が多かった場合はどうするといったようなことも出てくる。</p> <p>アンケートの表紙に、学校の再編に取り組むにあたり、皆様から広くご意見をと記載がある。再編に取り組むぞと記載してあるのに、質問では、再編に賛成ですか、反対ですかと聞いている。</p> <p>質問が 6 つのところでも、3 つ選べ。10 個のところでも 3 つ。</p> <p>質問 17 はすべて大事に思える。</p> <p>もう少し、簡潔明瞭に。再編するにあたって、考慮すべき案件、課題を取り出すようなアンケートの仕組みにしたほうが良い。</p> <p>再編に賛成か反対か、およその人はわかっている。どちらかの方向に行くようになっている。</p> <p>自分たちで困らないようなアンケートの仕組みを考えるべき。</p>
委員 G	<p>アンケートは事務局内部で作成する中でも、委員さんからご意見のあった問題は出た。</p> <p>今日、アンケートの内容を決めてすぐに実施するわけではなく、委員のご意見をいただき、例えば、問 17 については、なんの説明もなしに聞いてもわからないと思う。</p> <p>事務局としては、再編計画素案を作ったという頭で、アンケートを作ったが、実際にこのアンケートを示して、すぐに回答できないのも当然。できるだけシンプルにという案もあるの</p>
事務局	

	<p>で、いただいたご意見を参考にと考えているため意見を頂戴したい。</p> <p>このアンケートをいつ頃とるかにもよるが、一番関わってくる未就学児の保護者や、低学年の保護者、不安を持たれている保護者の意見を多くとれるような、アンケートにしていただけたら。</p> <p>当事者になる保護者が、どういった傾向で考えを持たれているのか、そういうところも参考にしたいと考える。</p> <p>前情報がない状態でアンケートが来た時に、特に地域の方は基本的に反対みたいな方も多いのではないか。</p> <p>このことに対して、どう判断するか。</p> <p>子ども達の教育環境を大事にしましょうや、学校の老朽化の問題もあって、安全対策をどうするのか。色々な前段の知識があって、アンケートに回答するのと、全くない今まで回答するのでは、傾向が全く変わってくる。</p> <p>アンケートには丁寧な文書もつけてあるが、なかなか皆さん読まないのじやないかと考える。</p> <p>この周知をどうするのかというの、簡単な問題ではない。</p> <p>ある程度、時間をとって、CATV や HP、YouTube、そういうものでしつこいくらいの啓発活動、情報発信をし、一定期間置いていたうえで、内容を理解していただいた方が増えた状態でのアンケートの方が望ましいと考える。</p> <p>とても難しいことではあるが、そう思う。</p> <p>時期的なことも含め、事務局として考えている所はある。</p> <p>未就学児の保護者を含め、色々な方のご意見を、検討委員会での議論の参考にという思いが強いのはご理解いただきたい。</p> <p>仮に統合するにしても、遠距離でのスクールバス等々が発生する。帰ってきた子どもたちの、地域での居場所づくり、校舎の跡の活用をどうするのか、学校がなくなるという感覚だけではなく、さらに子どもたちを見守っていただきたいといけないということが発生してくる。そこも含めて、聞かないといけないということで、そこがごちゃごちゃしていると考える。</p> <p>本日いただいた意見で、構成を考えさせていただいて、次の前に、アンケートを送らせていただけるような形がとれれば良い。</p> <p>さらに、ご意見がいただけるようであればいただきたい。</p> <p>また、構成をし直して、事前に配布をさせていただいて、次回ご意見をいただきたいと考える。</p> <p>アンケートについては、慎重に実施したい。</p>
委員 K	
事務局	

委員長	<p>先ほどのご意見の問6のページ、小規模校には次のようなメリット、デメリットがあると言われている。</p> <p>委員の皆様は、どういったメリット・デメリットの考えをお持ちか。あるいは、関係の市民の皆様が、どういったメリット・デメリットの考えをお持ちか、ということを少し聞いていただいて、委員の皆様と共有できれば、より議論は深まっていくかもしれません。</p> <p>せっかく委員が集っている。一緒に市民の皆様あるいは子どもたちにとって、重要な決定をしていくことになるので、アンケート項目を一つ一つ丁寧に考えて作っていけたら良いと思うので協力をお願いしたい。</p> <p>アンケートの時期があつたりもする。事務局でリミット等をお示しいただいて、アンケートの実施時期も含めて協議を。</p> <p>アンケートについては、次回以降、引き続き協議。事前に確認いただることになるかもしれないが、次回の検討委員会でご意見等いただく機会をとることになる。</p> <p>アンケートについては、継続協議。</p> <p>オブザーバーをどの段階でいれるのか、もしくは入れないのかという点について、ご意見を。</p> <p>寄宿舎とは何のことか。</p> <p>野村中学校に寄宿舎というものがある。惣川地区、大野ヶ原地区の生徒は、距離的に中学校まで1時間から1時間半かかる。</p> <p>そういう遠距離でスクールバスでも通学できない子どもたちのために、その子供たちが平日、寝泊りする建物を寄宿舎という。寮のような感じ。</p> <p>その寄宿舎を野村中学校の惣川地区、大野ヶ原地区の子どもたちは利用している。</p> <p>大昔、宇和中学校にもあった。</p> <p>親と離れて暮らしているということか。</p> <p>平日は親と離れて暮らしている。</p> <p>これから先、協議していく中で、ある程度どういう形態にしましょうという話が出た時にあたって、どうしても、遠距離になる地区が絶対に出てくる。</p> <p>そこの当事者になられる方がどのような思いなのか、寄宿舎を利用されている方、携わっていただいた方の実際はどうなのかという話は、参考にお聞きしたいと考える。</p> <p>そういう影響が出る方をお呼びすることは、可能ということですかまわないか。</p>
委員C 事務局	
委員F 委員C 事務局	
委員K  委員長	<p>これから先、協議していく中で、ある程度どういう形態にしましょうという話が出た時にあたって、どうしても、遠距離になる地区が絶対に出てくる。</p> <p>そこの当事者になられる方がどのような思いなのか、寄宿舎を利用されている方、携わっていただいた方の実際はどうなのかという話は、参考にお聞きしたいと考える。</p> <p>そういう影響が出る方をお呼びすることは、可能ということですかまわないか。</p>

事務局	<p>可能である。例として寄宿舎の関係を出しているが、場面に応じて、必要性があれば、当事者の方、専門的な方をオブザーバーとして、お呼びすることは可能。</p> <p>会の中で、次の会にということであれば可能。</p> <p>アンケートについて、皆様も今日初めてスタートさせていただいているため、次回辺りは、中学校の状況と学校の先生方も委員として、出席いただいているため、お伝えいただいたらと考えている。</p>
委員長	<p>委員からも、こういう方をお呼びしたら良いという意見を頂戴できるという考え方で良いか。</p>
事務局	<p>かまわない。</p>
委員 L	<p>答申を出して、我々の任期が終了ということだが、逆に言えば答申しかできない。決定はできない。検討委員会の答申をどの程度、重要視していただけなのか。</p>
事務局	<p>非常に重く受け止めて考えていただき、方向を変えていただいたりもできるのか。教育委員会の受け止め方、答申への受け止め方の確認をしたい。</p>
委員 M	<p>諮問させていただいたとおり、重く受け止め、意見を尊重する。それが、計画（案）という形になり、その案をもって地域の声を聞いていき、最終的に教育委員会で決定していく流れになる。</p> <p>素案として、たたき台として出させていただいている。これに対し、ご意見をいただき、答申として出たものは、重く受け止め、地域にもしっかりと説明をしていき、ご了承いただけるという形が一番良いと考える。</p> <p>本日いただいた資料の情報共有について伺いたい。</p> <p>市教委より、適宜 HP にアップしていくという説明であったが、</p> <p>できるだけたくさん的人に情報をと考えている。</p> <p>自身であれば、自校の教職員にと。</p> <p>今日の資料は、どの程度まで情報共有して良いのか。HP 上に出されている情報のみを提示すれば良いのかどうか。考えをお聞きしたい。</p>
事務局	<p>資料については、全て提示して構わない。データが必要であれば、データも送付する。</p> <p>教職員のご意見を聞いていただけるのであれば、ありがたいことでもあるため、資料の提供をお願いしたい。</p>
委員長	<p>オブザーバーの件については、ひとまずご意見をいただいたということで良いか。</p>

	<p>オブザーバーの件については以上とする。</p> <p>資料の情報公開についてもご意見があつたが、その他、質疑、意見はないか。</p>
委員 F	<p>未就学児がいる、保育園や幼稚園、こども園にも周知される方が良いと考える。みなが HP を見るわけではない。こういったことがあったと情報を出すなど、そういう情報が一番欲しい、学年の子ども達の保護者が分かるような形で情報を出してもらえたると考える。</p> <p>QR などで、そこに入れば HP に飛べるなど、そういう風にしていただけだと、保護者の状況などを把握できる。</p> <p>そういうことはできるのか。</p>
事務局	<p>会議録等について、未就学児の保護者にという理解で良いか。</p> <p>関係各課と調整し、一番良い周知の仕方を。WEB でも、今の保護者は見られると思う。URL や QR コードなどを使い、HP に誘導し、情報公開させていただく。</p>
委員長	<p>連絡網が、各学校や園などであつたりする。そういうものを有効に活用できれば、活用し情報公開していく仕組みができれば良いと考える。</p>
委員 N	<p>守秘義務じゃないが、この人がこういったなど、喋らない方が良いのか。</p>
委員 F	<p>誰がとかではなく、こういった意見が出たなどと、オブレートに包んだ感じが良い。</p>
事務局	<p>会議録は、名前を伏せた形でと説明した。できればそういう形でお願いしたい。</p>
委員長	<p>共通理解でお願いしたい。</p>
委員 B	<p>事務局から子どもたちの意見も聞くとあったが、子どもたちの意見を、例えばアンケートで聞くなど、再編になったとしても、再編したなかで、どうやっていけば良いか、どうやって運営していくべきかなど、大切な意見になると考える。</p> <p>ぜひ、子どもたちの意見をうまく取り入れてほしい。子どもたちの意見をどう聞けばよいのかわからないが、一緒に考えていくべきだと考える。</p>
委員長	<p>その意見について関連する提案をさせていただく。</p> <p>当事者の子ども達、保護者の方もそうだが、最大の当事者は子ども達なので、今回、中学校の再編ということですので、今の中学生に中学校の再編について考えてもらう機会を作つてはどうかと考えている。</p>

	<p>令和5年4月に、子ども基本法が施行され、子ども基本法に基づく、こども真ん中社会の実現が全国的に目指されている。</p> <p>そういった中で、学校がどうなるのかということは、まさに子どもたちに関わること。</p> <p>全国的に学校再編が進む中、子どもたちがそのことについて意見を述べたり、考える機会というのは、実は全国ではほぼない。</p> <p>そういった観点からも、この西予市で、中学校に負担をかけるかもしれないが、子どもたちの意見を聞く機会を確保していくということは、やはり、自分達の意見を聞いていただいた、この地域はそういう地域なのだという風に、子どもたちは受け止めると考える。</p> <p>非常に教育的効果も高いと考える。</p> <p>結論はどうなるかわからないが、周囲の環境、聞いてくれる場があるということを、子どもたちが学ぶ機会になると考える。</p> <p>そういった機会を作れたらどうかと考え提案させていただいた。</p>
委員D	<p>今現在の中学生には、ほとんど関係ないと考える。小学生対象の方が良いのではないか。</p>
委員F	<p>小学生対象は難しいと考える。</p> <p>実際には、小学校1年生、年長・年少以降が関わってくる。</p> <p>その子どもたちにはわからない。</p> <p>小学校高学年だと、いまひとつピンとこない。中学生だと、説明をすれば理解できる。</p> <p>小規模校は、集まりが良かつたり、すごく仲が良かつたりするため、大きい学校に行ってしまうと、ちょっとと思うところも出てくると考える。</p> <p>小規模校出身の友人と話したときに、それが良かったと友人も言っていた。</p> <p>宇和中学校だとふわっとしている考える。</p> <p>小規模な中学校の子どもたちのほうが、愛着は強いと考える。</p> <p>意見を子どもたちに聞くのは、大切だと考える。</p> <p>宇和中学校からは「関係ない」といった意見が多いと考える。</p>
委員D	<p>今の中学生には関係ないと考える。</p>
委員F	<p>自分の兄弟などがいれば関わってくる。</p>

	<p>再編した時にと考えて、色々なメリット・デメリットがあると子どもたちが理解して、それに答えるのは、少し難しいと考える。</p> <p>地元愛が強い。</p> <p>デメリットとしては、明浜とかもそうだが、男子の部活動がバレ一部しかない、女子は2つある。女子バレ一部は三瓶と一緒にやっているなど。</p> <p>小規模であると、こういったデメリットがあるが、比較的、みんなの仲が良かつたり、結束力が強かつたりする。</p> <p>成人式の時も、多田小の子だけ1回抜けて、タイムカプセルを掘り起こしに行くなどしている。</p> <p>小規模校は自分のところが一番良いと思っていると考える。</p> <p>自分には関係ないというところが初めにくると考える。残したいという思いもあると考える。</p>
委員C	<p>子どもたちへのアンケートも大切であると考えるが、将来を考えてアンケートに回答することができるのか不安に思う。</p> <p>アンケートをすることが良いことではなく、考えてもらうことが良いこと。その子たちの想いなど、様々あると思うが、再編することについて、一度考えてみる。アンケートに答えるじゃない。西予市で起こっているこういったことについて、考えて自分なりの意見を述べて、それを我々が聞いて。</p> <p>そのプロセスを、子どもたちに提供するというか、それが委員長が言っていたような目的であると。考えてもらうことはとても良いことだと考える。</p>
委員F	<p>明浜が合併したときはどうだったのか。</p>
委員長 事務局	<p>色々話合いがあったと思う。</p> <p>当時の決め方みたいなものは。</p> <p>合併前のことであるため、資料を探してみないとわからない。</p> <p>必要であれば、明浜、城川などの資料はご提供できる。資料があれば。</p>
委員K	<p>このことで大事なのは、我々委員が、実際、今の子どもたちがどう考えているかや、小規模校もどういうメリット・デメリットがあるのか。大人の目では分からぬ子どもたちが感じる部分を聞くというところももちろんあるが、そういう場を、子どもたちが経験する、この再編の話に乗じて子どもたちの経験をどう作ることができるかが大事だと感じる。</p> <p>この先、西予市がどうなっていくのだろうという暗い雰囲気、西予市だけではなく、世界がどうなっていくかという分か</p>

	<p>らない状況の中で、子どもたちが漠然とした気持ちを、もう感じているかもしれないが、そういった中で自分たちの意見を聞いてくれる町なのだと、ちょっとしたことがもしかしたら、将来的な子どもたちが進路選択をするときに、地域を選ぼうなど、そういったところのきっかけになるかもしれない。</p> <p>そういった意味で今の子ども、中学生は関係ないかもしれないが、聞く機会をつくり、未来に向けてちょっとでも可能性を残すことが大事であると考える。</p> <p>中学生を巻き込むと、中学校の負担が増える。</p> <p>将来的な中学生の感覚で言うと、将来、西予市に住みたいのか、というと、西予市はすごく好きだけれども、将来は、離れたという中学生が大多数。これが現実。</p> <p>子どもたちが当事者意識を持っていない。自分たちが西予市に住んでいて、西予市の良さを知って、自分たちがこの西予市を担っていく、その当事者意識が非常に薄いのかなというのを感じている。</p> <p>今の中学生は、再編のときにはいないんですけども、やはり今の中学生が、西予市のことや学校のこと、当事者としてどう考えるか、自分の地域も含め、非常に大事なことだと感じている。</p>
副委員長	<p>大学の教員の観点からの考えると、みんなにとっての問題について、今、実は考える機会っていうのは非常に少なかつたりする。</p> <p>社会科教育が専門なので、社会問題について授業で取り扱っている。ずっと関心を持続できているのかというと、なかなかできてなかった。</p> <p>なぜかというと、やはり楽しいことが世の中にあふれているから。</p> <p>個人的な興味関心、そこだけに、自分の興味と関心が向けられる。</p> <p>みんなにとっての困り事を考えていく機会をいかに社会全体で保障していくか、さらにそれについての意見というものを表明する権利。この権利をいかに尊重していくかっていうのが今の社会では問われている。</p> <p>そういった観点について、子どもを取り巻く周囲の大人たちが共通理解をしておく必要があるっていうところが一つ。</p> <p>もう一つは、当事者という言葉だけではなく、当事者性という言葉がある。</p>
委員長	

	<p>性質の性なので、そういう公的な問題を考え続ける場に参加していく中で、そういう性質は育まれていくっていうデータも出ている。</p> <p>「1回それを考えろ、以上終わり」だけではなかなか難しいのかもしれないが、継続的にこういう問題が起きている。</p> <p>そういう問題に关心を持つ機会をつくる、あるいは継続的に考えて、機会をつくっていくことが、子どもたちの当事者性を育んでいくということにつながり、自分たちの考えがいかに社会づくりにつながっていくか、社会に影響を与えるかということをしっかり学ぶ機会にしていくことが大切。</p> <p>今の中学生は卒業するし、もしかしたら、西予市から出て行って他の地域で生活するのかもしれない。</p> <p>私たちの声を受け止めてくれる地域。ほかの地域に住んでいても関わっていきたい。</p> <p>何かしらのフィードを還元していきたいといった市民が育つのではないか。という観点で提案をさせていただいた。</p> <p>様々な意見があると思うが、基本的にぜひ進めさせていただきたいと考える。いかがなものか。</p> <p>実施する方法については特に学校の校長先生をはじめ、先生方に御相談しながら、あと事務局とも連携しながら実施。あるいは委員の皆様にも御意見をいただきながら実施したいと考える。</p> <p>(委員了承)</p>
委員 委員 I	<p>実際自分の母校が、再編ということになり、母校がなくなるということになれば、中には、いいけどっていう子もいるかもしれないが、さみしいな、それは嫌だという気持ちになるのじやないかなと考える。</p> <p>自分の学校を残したいっていうほうに、子どもたちみんなが、さっきのアンケートも一緒ですけれども、再編という話ではなく、小さい学校だったらどうなのか、大きい学校だったらどうなのか、決定の話ではなくて、どういうところにどういう学校を目指すかとか、そういう話の授業の時間。そういう方向で進めていっていただけたらなと考える。</p> <p>そういったこともぜひ踏まえて、どういう形での子どもたちの意見表明の場をつくるかというについては、考えていく。</p> <p>基本的には、実施の方向で、御理解いただいたということできまわないか。</p>
委員長	<p>(特に反対の意思なし)</p>
委員 委員長	<p>提案したものとして、自身汗をかくつもり。</p>

	<p>全体を通して、質疑・意見はあるか。 (なし)</p>
事務局	<p>7 その他 (1) 報償費の支払いについて • 口座確認書 • マイナンバー届出書</p>
副委員長	<p>8 閉会 閉会あいさつ</p>
備考	<p>終了 21:07</p>